



令和6年度予算案

重点事業の骨子

令和6年2月20日



北海道幕別町



活気に満ちた産業のまちづくり

809, 916 千円

- ▶ 地域経済を支える農業の推進 570, 050 千円
- ▶ 活力ある商工業の推進 239, 866 千円



暮らしやすいまちづくり

1, 194, 724 千円

- ▶ 定住施策の充実 883, 392 千円
- ▶ 子どもを産み育てられる環境の充実 193, 521 千円
- ▶ いつまでも健康で生きいき高齢者福祉の充実 117, 811 千円



安心・安全なまちづくり

1, 031, 276 千円

- ▶ 町民の生命と財産を守るまちづくり 1, 026, 030 千円
- ▶ 持続可能な行財政の確立 5, 246 千円



元気な教育・文化・スポーツのまちづくり

931, 642 千円

- ▶ 次代を担う子どもの育成 179, 581 千円
- ▶ 豊かな心を育む文化・スポーツの振興 2, 609 千円
- ▶ 歴史的文化の保存と伝承 749, 452 千円



活気に満ちた産業のまちづくり

地域経済を支える農業の推進

【予算額：570,050 千円】

1 ふるさと土づくり支援事業補助金 ^{H8~} 15,000千円

農業の生産性向上と収量確保に欠かせない、堆肥・緑肥種子の購入や堆肥切返しを積極的に支援することで、良質な土づくりを促進

- ▶ 堆肥切返し機械利用料補助（上限額：1 経営体当たり10万円）
- ▶ 堆肥購入補助（上限額：1 経営体当たり10万円）
 - ・ 町内で生産された堆肥を購入する場合、10%上乗せして補助金を交付（町内堆肥：30%、町外堆肥：20%）
- ▶ 緑肥種子購入補助（上限額：1 経営体当たり5万円）
 - ・ 緑肥種子購入経費の10%を補助



2 農業ゆとりみらい総合資金貸付金 ^{H7~} 30,000千円

農業の振興と農村地域の活性化を図るため、農業者の創意工夫と農業経営の安定に必要な資金を貸付（無利子又は低利）

3 忠類地区道営草地整備事業負担金 ^{R2~R6} 37,500千円

粗飼料の自給率向上や飼料生産コストの低減に努め、ゆとりある酪農畜産経営の確立と優れた担い手を育成

4 幕別地区公社営草地整備事業委託料 ^{R4~R7} 17,199千円

排水不良や経年劣化による生産性の低下を改善し、良質粗飼料の確保及び飼料自給率の向上を図り、飼料費コスト低減により安定した酪農畜産経営の確立を図る

5	農用地排水改善対策事業補助金 ^{H14～}	6, 500千円
	小規模暗渠の整備に要する経費の4分の1を補助（上限額：15万円）	
6	忠類第一幹線明渠整備工事 ^{R4～R8}	185, 000千円
	忠類市街地の中心部を流れ、当縁川にそそぐ明渠（忠類第一幹線明渠排水路）を更新、整備することで施設の長寿命化を図る	
	▶ 令和6年度：明渠改修工事	
7	道営水利施設等保全高度化事業負担金	251, 330千円
	（※令和5年度補正繰越分：113, 840千円含む）	
	農道・畑地かんがい・区画整理等の整備により農業機械の高度利用による省力化の促進・生産の増加等農業経営の安定を図る	
	▶ 相川第2地区 事業期間：平成27年度～令和6年度 ▶ 軍豊第2地区 事業期間：平成28年度～令和7年度 ▶ 糠内第3地区 事業期間：平成29年度～令和7年度 ▶ 糠内1地区 事業期間：令和2年度～令和6年度 ▶ 相川1地区 事業期間：令和3年度～令和6年度 ▶ 明倫新和地区 事業期間：令和3年度～令和11年度 ▶ 西幕別3地区 事業期間：令和4年度～令和14年度 ▶ 中里美川地区 事業期間：令和5年度～令和15年度	
	※ パワーアップ事業分（町補助）分：20, 604千円	
	道と町がパワーアップ事業でそれぞれ3%、国が促進費として6.5%を負担することにより、農家負担を20%から7.5%に軽減	
8	有害鳥獣被害対策事業補助金 ^{H23～}	408千円
	ゆとりみらい21推進協議会の有害鳥獣被害対策事業に対する補助	
	▶ 狩猟免許予備講習補助、狩猟免許手数料助成 等	
9	鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業補助金 ^{H25～}	拡充 7, 340千円
	エゾシカ、キツネ、カラス、ハト、アライグマなど有害鳥獣捕獲に対する補助	
	▶ 令和6年度からタヌキ、ウサギを補助対象に追加	
		

10	民有林経営管理委託料（森林環境譲与税基金活用事業） ^{R4～}	3,189千円
	森林整備が進んでいない森林所有者に対し、適正な経営管理が行われるよう整備計画作成の働きかけや指導・助言等を実施し、適切な民有林の管理を推進 ▶ 町または森林組合に管理を委託する意向のある所有者に対して、ドローン空撮調査により現況を確認し、今後の管理経費や伐採収益等に係るシミュレーションを行い、現況を踏まえた施業計画の指導・助言を実施	
11	私有林森林整備環境保全事業補助金（森林環境譲与税基金活用） ^{R3～}	拡充 9,000千円
	森林の維持管理に係る所有者の自己負担を軽減し、適切な森林整備を推進するため、除間伐、下刈り、枝打ちに要する経費の一部を補助 ▶ 令和6年度から野そ駆除を対象事業に追加	
12	森の輪製作委託料（森林環境譲与税基金活用事業） ^{R2～}	354千円
	町有林の間伐材を利用し、乳児から遊べるドーナツ型の木製玩具「森の輪（wakko）」を製作し、乳幼児健診時に配付	
13	肉用牛遺伝的能力評価支援事業補助金 ^{R2～}	525千円
	家畜飼養管理技術の向上及び改良を図るため、繁殖雌牛からさらに能力の高い繁殖牛群の選抜・造成に取り組む活動として、当該年に産まれた肉用雌牛及び保留のために導入する雌牛に対して、遺伝的能力評価（ゲノム評価）を実施した場合に補助金を交付 ▶ 遺伝子検査に要した経費の4分の1を補助（上限額：1頭当たり3,500円）	
14	後継牛確保対策事業 ^{H28～}	3,000千円
	自家繁殖の育成牛の増頭及び優秀な後継牛の確保を効率的に行うために、未経産の24箇月齢以下の牛を対象に雌雄判別精液助成事業補助金を交付	
15	優良和牛生産基盤強化事業 ^{R6～}	新規 3,600千円
	体格、発育に優れた黒毛和種の繁殖雌牛を保留し、優良な系統牛を確保することで経済性の高い和牛の生産を図るため、体格得点81.5点以上の繁殖雌牛の保留に対して補助金を交付する ▶ 1頭当たり20千円を補助	
		

16	林業人材育成・担い手確保対策事業（森林環境譲与税基金活用） ^{R6～}	新規	105 千円
林業の人材育成、担い手確保を目的に林業新規就業者に対し、伐採業務に必要な刈払機やチェーンソーに係る資格取得経費を補助する ▶ 補助上限 刈払機：15 千円 チェンソー：20 千円			

活力ある商工業の推進		【予算額：239,866 千円】	
1	忠類地域魅力発信事業 ^{H27～}		1,400千円
忠類地域の交流人口の拡大や地域経済の活性化を図ることを目的とした実行委員会内に、2つの部会「イベント部会」、「花と環境部会」を設置し、忠類地域の魅力を地域内外に発信する事業を実施			
2	地域おこし協力隊活動推進事業 ^{H30～}	拡充	25,001千円
町外の人材を招致し、商工業や観光の振興に関する活動、地域の情報発信に関する活動等を通じて、地域の活性化を図ることを目的に導入 ▶ 令和6年度は5名を配置予定（忠類地域：1名、町全域：4名） ・ 令和6年度から、市街地の賑わいづくり、空き家・空き店舗対策に関する活動を予定している隊員を1名追加			
			
3	特産品研究開発事業補助金 ^{H28～}		1,500千円
特産品開発、販路開拓等に要する経費に対する補助 ▶ 限度額：150万円			
4	商工会振興補助金 ^{S47～}		41,941千円
町内商工業の振興及び地域の発展を図ることを目的に、幕別町商工会に対して補助			
5	観光物産協会補助金		13,411千円
夏フェスタ等、イベント及び物産展等開催に対する補助			

○日本ハムファイターズ北海道応援大使事業（食のイベントへの出店、球場内へのPRブース出展等）

6 企業開発促進補助金 561～ 35,612千円

- ▶ 事業場の新增設に伴う固定資産税相当額と投資額（土地代を除く）の10%（工業団地以外は5%）を補助
- ▶ 限度額：1億円

7 工業団地取得資金貸付事業 561～ 94,925千円

工業団地取得に対する貸付金

8 商店街活性化店舗開店等支援事業補助金 H21～ 拡充 906千円

商店街団体等が営業等を目的として行う空き店舗の改修費用等を補助

○補助対象を賃貸だけでなく購入物件も対象とし、空き店舗だけでなく空き家の店舗等への改修についても補助対象へ拡充

○令和6年度から改修に係る補助限度額を1,000千円から3,000千円へ拡充

9 雇用対策事業 9,275千円

- ▶ 若年者緊急雇用対策事業 H15～
 - ・ 学校卒業後3年以内の若年層を雇用（6カ月間・4名分）
- ▶ 季節労働者雇用対策事業 H20～
 - ・ 街路清掃、除排雪等の町道環境整備、公共施設清掃

10 アルコ236整備事業 15,895千円

エアコン改修工事（厨房・レストラン・フロント）、温泉水位制御警報盤更新、温泉水紫外線殺菌装置UVランプ交換





暮らしやすいまちづくり

定住施策の充実		【予算額：883,392千円】
1	マイホーム応援事業 ^{H27~}	53,800千円
町内全域を対象に、新築住宅の建設、購入又は中古住宅の購入に要する費用の一部を補助		
2	結婚新生活支援事業 ^{R1~}	4,800千円
夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下かつ世帯所得が400万円未満（世帯年収約550万円未満に相当）の新婚世帯に対して、結婚に伴う新居の家賃及び引越費用等の一部を補助（1世帯当たり補助上限額30万円）		
◎ 夫婦ともに29歳以下の場合は、補助上限額が1世帯当たり30万円から60万円へ引き上げ		
3	U・I・Jターン新規就業支援事業 ^{R2~}	1,300千円
東京圏から就業に伴う町内への移住者の取り込みを図るため、次の要件を満たした移住者に対して、移住支援金（世帯：100万円（18歳未満の帯同世帯員1人につき30万円加算）、単身60万円）を交付		
▶ 5年以上東京23区に在住または東京圏に在住し東京23区に通勤していた方		
▶ 北海道が開設するマッチングサイトに掲載している求人先に就職した方、移住前の業務を引き続きテレワーク等で行う方、一定の要件を満たして起業した方		
4	公営住宅建設事業 ^{R1~}	796,704千円
あかしや南団地建替事業		
▶ 建設工事（2棟16戸）、解体工事（2棟40戸）、外構工事など		
5	男女共同参画推進事業 ^{R6~}	新規 387千円
男女共同参画社会の実現に向けて、基本理念をはじめ町の施策の基本となる事項を定める男女共同参画基本計画を策定するとともに、パートナーシップ制度を導入し、多様性を認め合い、誰もが社会の対等な構成員として活躍することのできる地域社会の実現に向けた取組を行う		
※ 令和6年度に男女共同参画基本計画を策定し、パートナーシップ制度を導入する		
6	【再掲】忠類地域魅力発信事業 ^{H27~}	1,400千円
7	【再掲】地域おこし協力隊活動推進事業 ^{H30~}	拡充 25,001千円

1 不妊治療費助成事業 拡充 4,265千円

不妊治療の保険適用に伴い、自己負担額の一部を助成

- ▶ 一般不妊治療 ^{H28～}
 - ・ 人工授精などの治療費に対して、5万円/年を上限に助成
- ▶ 特定不妊治療 ^{H18～}
 - ・ 生殖補助医療の治療費に対して、15万円/回を上限に助成
 - ・ 男性不妊治療の治療費に対して、7.5万円/回を上限に助成
- ▶ 先進医療治療費 ^{R5～}
 - ・ 先進不妊医療の治療費に対して、3.5万円/回を上限に助成

※令和5年10月から保険適用外の先進不妊治療についても助成対象へ拡充

2 妊婦健診費助成事業 ^{H18～} 1,950千円

妊婦健診に要する費用に対して、1人当たり2万円を上限に助成

3 産前産後サポート事業 ^{H30～} 294千円

妊産婦に対して、孤立感を軽減することを目的に、助産師によるデイサービス（参加）型の相談支援を実施



4 産婦健診費助成事業 ^{H29～} 780千円

産婦健診に要する費用に対して、1回当たり5千円を上限に助成

5 産後ケア事業 ^{H29～} 739千円

出産後の母子に対して、心身のケアや育児のサポートを行うことを目的とした助産師による個別訪問とデイサービス型として、授乳及び育児に関わる相談、産婦の休養等に係る支援を実施

6 子ども医療費助成事業 ^{S47~} 拡充 121,811千円

子育て世帯の経済的負担の軽減及び重症化予防のために、子どもへの医療費の助成を行う

- ▶ 中学生の入院及び通院費を助成（平成27年10月から拡充）
- ▶ 高校生世代の入院及び通院費を助成（令和5年10月から拡充）

7 3歳以上児主食提供事業 ^{H28~} 3,399千円

3歳以上の保育所（認定こども園を含む。以下同じ）・幼稚園入所児童が、温かいまま食えることができる主食（米食）を提供することで、子育て世帯への経済的・身体負担の軽減を図る



8 認可外保育施設保育料助成事業 ^{R1~} 1,466千円

入所定員の超過等により、町内の認可保育所を利用することができず、認可外保育施設を利用する保護者に対して、認可外保育施設の保育料と認可保育所に入所した場合の保育料差額を助成

9 ファミリー・サポート・センター事業 ^{H28~} 944千円

育児の援助を必要とする人と育児の援助ができる人の仲介・調整を行う

10 家庭的保育事業 ^{R4~} 16,039千円

0歳児から2歳児を対象に、家庭的な雰囲気のもとで少人数（定員5人以下）に対して保育を行う家庭的保育事業所に給付を行う

11 マイファーストブックサポート事業 ^{H15~} 230千円

乳幼児健診時に図書館司書による絵本の読み聞かせを行い、絵本を絵本バッグに入れてプレゼント

- ▶ 絵本を入れるバックを製作（既製品のバックに中札内高等養護学校幕別分校生徒がシルクスクリーンにより印刷を行う）

12	学校給食材料費支援 ^{R3~}	9,122千円
	学校給食費の改定による保護者負担増を軽減するため、給食費の一部を支援 ▶ 小学校給食費62,844千円に対して、5,737千円を支援（1食当たり22円軽減） ▶ 中学校給食費43,549千円に対して、3,293千円を支援（1食当たり22円軽減） ▶ 保育所給食費3,702千円に対して、92千円を支援（1食当たり5円軽減）	
13	出産・子育て応援給付金給付事業 ^{R4~}	14,538千円
	全ての妊婦や子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援と経済支援（出産応援給付金（5万円）と子育て応援給付金（5万円）の給付）を一体的に実施	
14	発達支援センターの機能充実 ^{R4~}	拡充 17,590千円
	発達支援センターで行う療育を事業化し、専門職（心理士、作業療法士）の人員を配置することにより相談・検査・療育の質及び量を確保する ▶ 令和6年度から、ふれあいセンター福寿内に忠類分室を開設し、忠類・駒畠地区における乳幼児期から学齢期までの連続した発達支援体制を拡充	
15	【再掲】森の輪（wakko）製作委託（森林環境譲与税基金活用事業） ^{R2~}	354千円

いつまでも健康で生きいき高齢者福祉の充実		【予算額：117,811 千円】
1	国保・後期ヘルスアップ事業（医療費適正化事業） ^{R3~}	11,473千円
	レセプト、健診結果等を分析し、生活習慣病重症化予防や服薬管理の個別指導を実施 ▶ 糖尿病重症化予防事業、服薬情報通知事業、特定健診受診勧奨通知事業	
2	食の自立支援サービス事業 ^{H11~}	6,889千円
	調理が困難なひとり暮らしの高齢者の方に栄養バランスのとれた食事を提供するとともに、利用者の安否を確認	
3	外出支援サービス事業 ^{H4~}	12,265千円
	高齢者や障がい者の方を対象とした移送車両による外出支援サービスを実施	

- | | | |
|--|----------------------------------|----------|
| 4 | 医療・介護多職種連携システム事業 ^{R4~} | 270千円 |
| <p>在宅医療・介護における、医療・介護等の多職種連携のための情報共有システム。多職種が同時に、速やかに情報を共有でき、医師の指示や医療介護サービスの変更など、より迅速で適切な患者対応に繋がる</p> | | |
| 5 | フレイル予防事業 ^{R2~} | 3,489千円 |
| <p>運動や認知機能改善を目的としたフレイル予防教室に、口腔ケアやリハビリの専門職を招き多角的に介入することで、加齢により心身が衰える状態を予防</p> | | |
|  | | |
| 6 | 認知症カフェ活動運営助成金 ^{H30~} | 48千円 |
| <p>認知症の人やその家族が保健師等と情報を共有し、お互いを理解する場である「認知症カフェ」の設置を推進することを目的に、運営主体に対して運営費の一部を助成</p> <p>▶ 開催1回当たり1千円（同一年度内に12回まで）を上限に助成</p> | | |
| 7 | 生活支援体制整備事業 ^{H29~} | 6,750千円 |
| <p>地域における介護予防や生活支援サービスの提供体制の整備に向けた取組を推進することを目的に、地域に必要とされるサービスの創出等の資源開発、関係者間の情報共有等のネットワーク構築、地域の支援ニーズとサービス提供主体の活動のマッチングを行う</p> | | |
| 8 | 基幹相談支援センター機能強化事業 ^{H26~} | 9,460千円 |
| <p>町内の相談支援事業所に対して、社会福祉士や相談支援専門員などの専門職による指導・助言、情報収集・提供、人材育成などの支援により、相談支援機能の強化を図る</p> | | |
| 9 | ひきこもり対策推進事業 ^{R3~} | 13,090千円 |
| <p>社会福祉協議会と連携し、ひきこもり状態にある本人や家族等を支援することにより、本人の自立を促進し、本人及び家族等の福祉の増進を図る</p> | | |

10	コミュニティバス運行事業 H25～	14,721千円
----	----------------------------------	----------

コミュニティバス幕別線・札内線に係る運行費を補助



11	予約型乗合タクシー運行事業 H26～	5,412千円
----	-----------------------------------	---------

予約型乗合タクシー駒畠線・古舞線に係る運行費を補助

12	福祉除雪事業 R6～	新規	680千円
----	---------------------------	-----------	-------

高齢や障がい等の理由で自ら除雪を行うことが困難な世帯（除雪困難世帯）に対して、外出時に支障となる玄関から道路までの除雪を行うことで日常生活の利便性を図り、緊急時の通路を確保する

13	ふれあいセンター福寿改修工事 R6～	新規	33,264千円
----	-----------------------------------	-----------	----------

ふれあいセンター福寿の屋根部分で複数箇所において雨漏りが発生しているため、屋上防水工事を行う



安心・安全なまちづくり

町民の生命と財産を守るまちづくり

【予算額:1,026,030 千円】

1 災害用備蓄品整備事業 ^{H27~} 2,442千円

第2期幕別町防災備蓄計画（R2～R6）に基づき、備蓄品を整備

- ▶ アルファ米3,303食、缶詰パン1,016食、飲料水（500ml）760本など

2 防災マネージャーの配置 ^{R2~} 4,899千円

防災・危機管理に対する専門知識や実務経験を身に付けた地域防災マネージャーの資格を有する者を防災専門の職員として配置し、出前講座の実施や防災訓練の企画・運営、自主防災組織の設立支援の業務を行う



3 登録制メールによる災害・避難情報の発信 ^{H25~} 660千円

緊急地震速報、災害・避難情報の該当エリアへの緊急情報の配信

- ▶ 平成31年1月から町公式SNSを運用し、防災情報等を発信
- ▶ 令和3年4月からLINE連携による運用開始



4 防犯灯LED化事業 ^{H29~} 47,525千円

電気料金及び二酸化炭素排出量の削減を目的に、町内全域の防犯灯をLED化（リース費用）

- ▶ 平成29年度から3カ年で全4,213灯の防犯灯をLED化

5	町道除排雪	227, 179千円
	町道の除排雪に係る管理委託料、除雪等委託料、除排雪機械借上料	
6	町道整備事業	一部新規 535, 832千円
	(※令和5年度補正繰越分：40, 000千円含む)	
	▶ 新規：5路線、継続：14路線	
7	橋梁長寿命化修繕事業	一部新規 84, 000千円
	町内橋梁定期点検委託業務（39橋）、南勢橋補修工事	
8	公園整備事業	8, 352千円
	都市公園等長寿命化対策工事（札内北公園、はるかぜ公園） 都市公園安全・安心対策工事（札内西公園、はぐくみ公園、新緑公園）	
9	内水浸水想定区域図策定事業 ^{R5～}	11, 410千円
	浸水シミュレーション等による内水浸水想定区域図の策定 【内水浸水想定区域図とは】 ▶ 大雨時に下水道管や水路など雨水を排除する施設からの浸水が想定される区域や浸水する深さの情報をまとめたマップ	
10	高規格救急自動車更新事業 ^{R6～}	新規 53, 131千円
	幕別消防署札内支署に配備する救急車1台を更新 ▶ 救急車と資機材を更新整備することで、重度傷病者に対する高度な救命処置が可能となり、救命率の向上へと繋げる	
11	給水車更新事業 ^{R6～}	新規 50, 600千円
	現行の給水タンク車（10t）1台を給水タンク車（3.5t）2台に更新	

1 議会ICT化（タブレット端末導入）事業 ^{R6～} **新規** 2,646千円

議会議員に1人1台のタブレット端末を導入し、調査研究活動、会議に関する各種資料の取得や会議録の閲覧、議員と議会事務局間での情報及び各種連絡文書等の送受信、スケジュールの共有に活用

2 生成AI導入事業 ^{R6～} **新規** 1,408千円

生成AIを導入し、政策立案や文書作成の用途で活用することで、業務効率化を進める

令和6年3月：生成AI利用ガイドラインの策定

4月～：試験運用

7月～：本格運用

3 行政ポイント付与事業 ^{R5～} 1,192千円

住民の行政活動への参加と町内経済の循環を促進することを目的として、令和5年8月から行政ポイント制度を導入～まくPayポイントとして付与

・主な行政ポイント付与対象内容（1P＝1円換算）

○転入者 1000P、各種健康講座への参加 50P

認知症サポーター養成講座への参加 100P など





元気な教育・文化・スポーツのまちづくり

次代を担う子どもの育成

【予算額：179,581 千円】

- | | | |
|--|--|----------|
| 1 | 修学支援資金交付事業 <small>S45～（現行：H27～）</small> | 2,567千円 |
| 町内に保護者または高校生等が在住している場合に課税世帯でかつ世帯収入が生活保護対比1.3倍未満の世帯に対し支援金を給付 | | |
| 2 | 修学旅行費支援事業補助金 <small>H29～</small> | 6,720千円 |
| 町内中学校に在籍する生徒の修学旅行に要する費用の2分の1を補助（上限額：3.5万円/人）
▶ 特別支援教育奨励費補助対象者は、その補助金で受給した額を控除した2分の1を補助 | | |
| 3 | 学校運営協議会運営事業（小中一貫教育の推進） <small>H29～</small> | 1,493千円 |
| 開かれた学校づくり及び小中一貫教育の推進のため、学校運営協議会委員への報酬、費用弁償、また各学園の特色を生かした小中一貫教育の推進のための交付金を支出
▶ 消耗品等の購入に要する費用に対して補助
▶ 学校教育目標や学校経営計画などの基本的な方針等を熟議するための学校運営協議会における委員報酬及び費用弁償 | | |
| 4 | 子どもカウンセラーの配置 <small>H11～</small> | 6,618千円 |
| 不登校、いじめ、児童虐待、子育て、生徒指導など多様化する相談対応のため、子どもカウンセラー（相談員）を3名配置 | | |
| 5 | 特別支援教育支援員の配置 <small>H20～</small> | 99,880千円 |
| 学校において個別の支援を必要とする児童生徒の生活支援・学習支援を実施するため、特別支援教育支援員を配置
▶ 小学校36名、中学校7名の計43名を配置 | | |
| 6 | 臨時英語指導助手の配置 <small>H30～</small> | 3,786千円 |
| 生きた外国語に触れる機会の充実を図るため、小学校3年生から6年生の全ての外国語授業等で、国際交流員または臨時英語指導助手を配置 | | |

7 小学生国内交流事業 **拡充** 3,688千円

- ▶ 埼玉県上尾市 S50～
- ▶ 神奈川県開成町 H27～
- ▶ 高知県中土佐町 H27～
- 令和6年度は、開成町、中土佐町へ派遣し、埼玉県上尾市からの受入れを実施
- 生徒間の交流時間を増やすために開成町、中土佐町への派遣日程を5泊6日に拡充

8 魅力ある高校づくり支援事業 S62～ 10,356千円

魅力ある高校づくりを支援するため、幕別清陵高等学校及び中札内高等養護学校幕別分校に対して補助金を交付



9 義務教育学校実施設計委託料 **新規** R6～ 44,473千円

幕別小学校と幕別中学校において、今後さらに小中一貫教育を推進するため、新たに施設一体型の義務教育学校の開校に向けて、幕別中学校の増改修工事に係る実施設計費用を計上

豊かな心を育む文化・スポーツの振興

【予算額：2,609千円】

1 図書館を核とした地域づくり事業 H30～ 589千円

図書館を核とし、図書館運営をサポートする人材の育成と健康寿命を延伸するための取組を実施することで、地域が抱えている課題を解決するための地域住民の活動の場を創出

- ▶ ARアプリ「マチアルキ」により、地域情報や郷土の史跡などAR（拡張現実）を通じて図書資料等と紐付けする



2

アスリートと創るオリンピックの町創生事業 H30～

2,020千円

1 スポーツ合宿・大会誘致及び受入体制の強化

- ▶ 慶應義塾体育会野球部の合宿誘致【継続】：600千円

慶應義塾体育会野球部の合宿の受入調整、地域との交流活動を行いながら、交流人口の拡大や地域のPR等を行う



2 運動・スポーツを支える人材の育成

- ▶ 運動・スポーツを支えるための講演会【継続】：200千円

スポーツを行う子どもたちとの接し方、スポーツを続ける環境づくりのサポートを目的とした保護者や関係者向けの講演会を実施する

3 アスリートや専門人材を活用した健康プログラムの展開

- ▶ アスリートふれあい事業【継続】：1,220千円

幕別町応援大使や第一線で活躍するアスリートが町内小中学校への訪問や、スポーツイベントを通じて児童・生徒、地域住民と交流することで町内出身のアスリートやスポーツへの興味・関心を持ってもらう



1 化石発掘調査研究事業 ^{R1~} 2,128千円

令和元年度から2ヵ年事業で実施した「ナウマン象化石骨発見50周年事業」「ナウマン象化石発掘50周年事業」を継続し、令和6年度においても足跡化石発掘調査、かぼちゃプロジェクト、発掘調査報告会等を実施する

**2 アイヌ文化拠点空間整備事業 ^{R4~R8} 733,379千円**

アイヌ文化の拠点となる多機能型交流施設（生活館棟、展示館棟）の整備

▶ 令和6年度に実施する事業

- 生活館棟、外構の整備に係る工事
- 展示館棟および展示内容の実施設計に係る委託料



3

アイヌ文化振興事業 ^{R4~}

13,945千円

伝統的なアイヌ文化や生活の場を整え、各種講座によるアイヌの歴史や文化の普及促進、公営塾の実施による学習支援等を行う事業

- アイヌ文化伝承活動支援事業：チセの建設計画、イタオマチヅ作成技術伝承等
- アイヌ文化普及啓発事業：アイヌ文化体験講座、アイヌ語講座の開催等
- アイヌ文化学習推進事業：アイヌ語・英語公営塾（小学生対象）等

